

持続可能な 世界にむけて、 国連が採択した 目標【SDGs】と教育



日本学術会議北海道地区会議は2017年2月11日、北海道大学と共催で、国連が定めた「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals, SDGs）」に対する北海道における取り組みをテーマとした講演会を実施しました。そこではSDGsの概要、SDGsへの貢献として北海道地区の高等教育機関が行っている世界各地及び道内での様々な活動の状況が紹介され、持続可能な開発についての関心と認識を大いに高めることができました。そこで今年度は会場を札幌市から北海道第二の都市旭川市に移し、昨年度取り上げられなかった開発目標4「質の高い教育をみんなに」とそれに関連するいくつかの課題に焦点を当て、北海道におけるSDGsに対する社会の関心と認識の更なる向上を目指します。なおテーマの性格上、北海道教育大学との共催とし、当該テーマで研究実績が豊富な宮城教育大学からも講師を招いて実施します。参加費無料でどなたでも参加できますので、お気軽においでください。

入場無料
どなたでも
参加できます



日時



2017年 **11月12日** 日 13:30~17:00

会場

北海道教育大学旭川校
講義棟（L棟）L301教室
（旭川市北門町9丁目）

駐車場の台数に制限があるため、可能な限り、公共交通機関をご利用下さい。



JR「旭川駅」から、旭川電気軌道バス「5番旭町・春光線」で15分、バス停「旭町2条10丁目」下車、徒歩5分
バス停「1条通8丁目」から、旭川電気軌道バス「14番旭町線」で15分、バス停「旭町2条10丁目」下車、徒歩5分
バス停「1条通8丁目」から、旭川電気軌道バス「24番新橋・北門線」で15分、バス停「北門9丁目」下車、徒歩5分

主催 日本学術会議北海道地区会議

共催 北海道教育大学

プログラム

- 13:30~13:40 挨拶 三成 美保
（日本学術会議副会長、奈良女子大学副学長）
- 13:40~13:45 挨拶 阿部 修（北海道教育大学理事・副学長）
- 13:45~14:15 講演「SDGsと学校教育」
水見山幸夫
（日本学術会議連携会員、北海道教育大学名誉教授）
- 14:15~14:45 講演「ジオパーク活動と地域の自然・歴史教育の重要性」
和田 恵治（北海道教育大学教育学部教授）
- 14:45~15:00 休憩
- 15:00~15:30 講演「SDGsとユネスコスクール」
小金澤孝昭（宮城教育大学名誉教授）
- 15:30~16:00 講演「サブサハラ諸国における教育と子ども」
大津 和子（北海道教育大学前理事・副学長）
- 16:00~16:10 休憩
- 16:10~16:55 総合討論、質疑応答
座長：水見山幸夫
（日本学術会議連携会員、北海道教育大学名誉教授）
- 16:55~17:00 挨拶 寶金 清博
（日本学術会議会員、日本学術会議北海道地区会議
代表幹事、北海道大学副学長、北海道大学病院長）

参加申込・お問い合わせ先

日本学術会議北海道地区会議事務局（北海道大学 研究推進部 研究振興企画課）

TEL:011-706-2155 / 2166 FAX:011-706-4873

e-mail: suishin*general.hokudai.ac.jp
（上記mailアドレスの*マークを@に変えてお送りください。）

電話、FAX または電子メールで11月6日（月）までに上記へお申し込み下さい。（当日受付可）

